

議会活性化 特別委員会会議録

令和5年6月16日(金)本会議終了後
小美玉市役所 3階 議会委員会室

小美玉市議会

議会活性化特別委員会

日 時：令和5年6月16日（金）

本会議終了後～

場 所：3F 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

- 1) 第9回議会報告会資料（案）について
- 2) 各議員の出欠状況について
- 3) その他

5 閉 会

出席議員（10名）

1番	山崎晴生君	2番	真家功君
3番	戸田見良君（副委員長）	4番	香取憲一君
5番	長津智之君	6番	島田清一郎君
7番	鈴木俊一君	8番	村田春樹君（委員長）
9番	欠員	10番	石井旭君
12番	長島幸男君	19番	荒川一秀君（議長）

欠席議員（なし）

◇

議会事務局職員出席者

局長	戸塚康志
次長	須賀田千恵子

午後3時15分 開会

◎開議の宣告

○副委員長（戸田見良君） ただいまから、議会活性化特別委員会を開催いたします。

委員長挨拶、村田委員長をお願いします。

○委員長（村田春樹君） 本会議終了後に引き続きよろしくをお願いします。本日は、報告会のまとめと、出欠関係のものをやっていきたいと思っておりますので、是非とも忌憚のないご意見をいただきながら、進められればと思っておりますので、よろしくをお願いします。

○副委員長（戸田見良君） ありがとうございます。それでは、協議事項に入ります。協議の進行は村田委員長お願いいたします。

◇

◎協議事項

1. 第9回議会報告会資料（案）について

○副委員長（村田春樹君） それでは、本日の関係資料につきましては、スマートディスカッションに保存されていますので、準備はよろしいでしょうか。

[「はい」の声あり]

○副委員長（村田春樹君） それでは早速議事に入ります。

1. 第9回議会報告会資料（案）についてを議題といたします。

今回このような形で、写真のほうも今回お昼に皆さんの集合写真を撮らせていただきました。今出ている資料につきましては、前回の写真を使われていますけれども、そういったものを差し替えたりとか、いろいろやっていく予定でございます。流れとしては、いつも通りの形の流れで、各常任委員会、各特別委員会からの報告まとめたのを載せるような形なんですけれども、それでよろしければ大丈夫ですかね。

[「異議なし」の声あり]

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。さくさくと進めさせていただければと思います。

◇

2. 各議員の出欠状況について

○委員長（村田春樹君） 次に、2. 各議員の出欠状況について議題とさせていただきます。

こちら、事務局のほうでつくっていただきました。約1年分ぐらいの出欠でございますけれども、例えば、コロナだったり、インフルエンザだったり、そういったものの場合、これから先の話ですけれども、例えば出席停止みたいな形になった場合にはバツとかではなくて、ハイフンみたいなそういったものであったりとか、いろいろ皆さんどういうふうにしたらいいかというのがまだ決まってはいないので、何か意見があれば、こういうふうにしたらいいんじゃないのかという何か意見を出していただければというふうに思いますので、よろしくお願いします。

荒川議長。

○議長（荒川一秀君） わたしのほうで申し訳ないんだけど、一生懸命調べてもらって大変です。ただね、わたしはずっと全部マルだけど、他の人は丸じゃない所があるわけだ。なんで丸じゃないのかなと視聴者は見ると思うんですよ。委員会じゃないから、そういうことじゃないから。所属が住民もわからなければなんでこの人出なかったんだってなるんじゃないかと思うんですけどどうですか。

○委員長（村田春樹君） そういったところも今後課題として取り上げながら、やっていきたいと思うのですが、まず、この出欠のことに関して、今期中ではなくて、来期、次の改選後の新しく議会活性化特別委員会ができたときに、その人たちにやってもらうような形になると思うんですよ。今、すぐ中々決められるようなものではないと思いますので、しっかりそこらへんどういうふうな形にして、次の人たちに向けてバトンタッチできるかというのが、わたしたちのできる今の仕事なのかとっておりますので、今の議長のように、何か意見があればどんどん言っていただければと思います。よろしくお願いします。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） ガラス張りの行政、議会運営ということを考えれば、こういうこともオープンにしたほうがいいと思います。

以上です。

○委員長（村田春樹君） 長島委員。

○12番（長島幸男君） バツは欠席ということだよ。欠席にもいろいろ理由が、病欠なら病欠とかどうしようもないですから、病気以外の特別な理由で休むときはこの下あたりに備考というかやらないと、なんだということになると思うので、以上です。

○委員長（村田春樹君） 山崎委員。

○1番（山崎晴生君） これマルとかバツを追っていくのが大変だと思うので、出席率、その議員が出席しなければいけない委員会に対しての出席率というのを書くと、この人は何割出

と一目瞭然で出てわかりやすいと思うので、それを入れるといいのではないかと思います。
以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

石井委員。

○10番（石井 旭君） 先ほどの議長とだぶるのですが、これも初めてなんでこういうふうに出ているのですが、本会議を上に入れて、出欠、マル、バツだけなんですけど、病欠の場合は斜めにするとか、あとは遅刻、早退もあるので、もう少し枠も広げて、出席だけ遅刻してきたりあるわけだから、そのへんもしっかりと入れて、所属している特別委員会とか常任委員会のほうは、また違った形で分けて出せば一般の人は見やすいのかなと思います。

以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。いろんな様々な意見が出てきました。今、この現在、マル、バツと書かれている中で、バツは欠席か遅刻してきた方は欠席扱いになっているようなことでよろしいでしょうかね。

須賀田議会事務局次長。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） バツはあくまでもその1日出ていないもので、この表をつくるにあたっては、欠席届と会議録のほうから出席を拾っていますので、遅刻とか早退はわかっていないと思います。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） わたしは、出席か欠席だけでいいと思うんですよ。何故かという、例えば議会運営委員会で、こういう議決がされました、決定されました。その時に出席した人はこの人ですよ。この人はいませんでしたということが分かればいいと思うんですよ。病気だとかいうのはまた別な話で、議決あるいは決定事項を行ったときに、誰がいたかということだと思うんですよ。その時に何対何で表割れしましたとか、そういうことが重要であって、そういうことが必要ではないかと思います。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。その他ございますか。

鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 2段にして、本会議と委員会は分けたほうが見やすいかなと思いました。これだと眼がチカチカしちゃって見づらかったんで、本会議と委員会はわけて、遅刻と欠席も先ほど島田委員が言ったように、その時誰がいたかというのがわかればいいのかなとい

うことで、あとは、バツ印で欠席だった場合だったとしても、インフルエンザとか何か学校だと出席停止みたいな、あとは忌引きとかも、あとでどこかの欄にそういうことで書けばいいのかなと思いました。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

香取委員。

○4番（香取憲一君） 大変恐縮なんですけど、今日これを最初に見て、協議事項の中で、出欠状況が出てきてあっと思いました、以前に広報委員会的时候に、当時亡くなられた植木委員長も勿論そうですし、荒川議長のからもご指導ご意見をいただいて、広報紙の中にもこういうことを入れたほうがいいんじゃないかということで、議論した経緯があったと思います。その中で何故こういう話をしたかと言うと、元々発端にあったのは、よく市民の皆さんに聞かれて、勿論わたしもコロナに罹ってましたし、病欠で体調悪いときもあって、バツバツとなって勿論休ませて頂いたときもありました。よく市民の皆さんに言われたのが、全員来てやっているんでしょ、いや休む時もありますよと。それなんで休んでるのと言われたときに、我々議員も休んでいる理由はわからないんだけど全員揃わないですよというふにして、何で休んでいるかわからないんだけど、そういうもんでいいのというご意見が非常に厳しいご意見を市民の皆さまにいただく中で、ちゃんと正式に届出て、あの議員さんは今回こういうふうなのねというのが、議会内部だけでも情報共有ができて、それが市民の皆さんに納得いく説明ができるような体制であれば、先程島田委員のご意見もありましたけども、いろいろな方法を模索して、どういうふうにも聞かれても議会としては、胸を張って結果を報告できる方向性でないとこれはまずいのかなというふうに思いました。

以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

長島委員。

○12番（長島幸男君） 今、事務局に聞きたいんですけど、欠席の場合電話連絡で分かりましたと、理由は聞いて分かりましたということで、それで終わっちゃうのかな。そのあと、欠席届を出してもらってないの。そういう決まりというか、規則というかそういうのはどうなのかな。

○委員長（村田春樹君） 須賀田議会事務局次長。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 当日、電話連絡をいただきまして、そのあと欠席届のほうは出していただいております。

○委員長（村田春樹君） 長島委員。

○12番（長島幸男君） これは前からですか。

○委員長（村田春樹君） 須賀田議会事務局次長。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 前からです。

○委員長（村田春樹君） 長島委員。

○12番（長島幸男君） 分かりました。規則の方は何かあるのかな。

○委員長（村田春樹君） 須賀田議会事務局次長。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 規則のほうはないです。

○委員長（村田春樹君） 戸塚議会事務局長。

○議会事務局長（戸塚康志君） 特に規則等は提出の決まりはございませんで、病気のときなど、どうしても来庁できないというところで、電話で状況伺って、それを議長に報告しています。

○委員長（村田春樹君） 長島委員。

○12番（長島幸男君） 分かりました。わたしらも、誰々議員が欠席のときに、あれ、いないなど、なんかあったのと言ったら、休みなようですというだけで、細かいあれは事務局のほうからあんまり聞いたことはないんだよね。個人情報というか、そういうのがあるのか分からないんですが、そこらへん今後検討課題だとわたしは思っているんですけどね。

以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

そのほか、ございますか。

荒川議長。

○議長（荒川一秀君） 今の件なんですが、全部これは歴代議長に報告しています。ただ、病欠なのに熱が出ているのに出席届持ってこさせるのは無理な話で、後日提出になることはこれは誰も同じ平等な考えであって、例えば1週間前に急用があって出られないとか、そういうものに対しては出すべきだと思うけども、状況判断によってなんでもかんでもということではなくて、議員同士会話の精神を持って処理をしていきたい議長としてね。それは議長としての決まりです。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。そのほか何かございますか。

長津委員と真家委員大丈夫ですか。

真家委員。

○2番（真家 功君） この表なんです、1番議員から20番議員となっていますが、逆のほうがいいのかなと思いました。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。皆さんの意見がだいたい出たかなと思いますが、今回出た案とかそういうものをしっかりまとめて、次の議会活性化委員会のときに、また、皆さんで話しもんでとかできればいいのかなと思うんですけども、そういった形でもよろしいですかね。

[「異議なし」の声あり]



3. その他

○委員長（村田春樹君） 次に、3. その他ですが、皆さんから何かございましたらお願いします。

島田委員。

○6番（島田清一郎君） 議会報告会で、市民の意見を聞く場所を設定してほしいと全協で話があったと思うのですが、今までの議会報告会というと、会場3箇所とか1箇所でやった時があると思うのですが、いつも同じ人が来て、検討違いな質問をしてという形ではなくて、公な団体ありますよねPTA連絡協議会とか、そういう団体の人から要望があったときにはわたしたちと対話しましょうとか、そういう形というか窓口というか、決まりをつくらないとならないと思うのですが。そういう方向で市民の意見を取り入れるという考え方でこれから進めてもらえばいいのではないかと思います。

○委員長（村田春樹君） 今回だと間に合わないと思うので、改選後の次の議会報告会をやるときに、そのメンバーの人たちで、しっかりそういうものを話し合っていて、どういう形で報告会をやっていくかというところを模索していただきたいと思いますので、次の活性化の委員会の皆さんに向けたものと捉えていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

荒川議長。

○議長（荒川一秀君） この件について、先ほど全協で谷仲君からこれを大きく言われたんだよね。この委員会できちりとした方向付けをしておかないと、谷仲君にどう決まったのとまたなるから、今の話を明確にやっておいたほうがいいと思います。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。今回谷仲議員からも話が出ました。その件に関しては、今からさすがにやるというのは準備も大変難しいものだと思いますので、改選

後メンバーの方に、次の議会報告会に向けていろんな検討をしていただくための、自分たちの材料として、どういうふうにしていったらいいのかという話し合いができればいいのかなと思っておりますので、ご理解いただければと思うのでしょうか、よろしいでしょうか。

香取委員。

○4番（香取憲一君） 今のご意見に付随しまして、島田委員のご意見もありましたが、島田委員と同じような内容なんですけど、先日石岡市役所に要件がありまして行ったときに、石岡市役所の議会の方針が出ていまして、名前は議会報告会という名前なんですけど、手にとって見ましたら、非常に市民の皆さんがたくさん来ていて、議員の皆さんも全員来ていて、マンツーマンのテーマをちゃんと決めて、今回はこのテーマについて、例えば今、市民交流施設古いのは壊されて新しいのはどうするんだと、今、市民の皆さんも注目しているテーマに基づいて意見を議員と市民の皆さんで膝を付きあわせてやりましょうというのが出ていて、市民の皆さんものすごい数なんです。その中で、いろんな紙面だけでしたけど、これは真の実りある意見交換ができていんだなというのをわたしは紙面を見て感じました。なので、これからの報告会、もし形を変えてでもそのような形でも石岡を見習ってというような感じで、どんどん新しい意見を出しながらやっていくというのはもう必要不可欠なんじゃないかという思いがあります。わたし議員になる前に市民として議会報告会一度傍聴させていただいたんですが、記憶にあるのが、その時には、全員の議員がお見えになっていたかもうる覚えで分からなかったし、10名ぐらいだったと思うのですね小川地区で少なくても、発言される方がマイクを離さなくて、わたし一番端に座っていたのですが、発言しようと思ったら時間ですとバンと切られて、はあと思っていたら、隣に座っていた人がまだ意見を述べていない人が何人かいるので時間延長して下さいと言って延長になって質問できたという経緯があって、あの形が自分でもいち市民として参加してみて、議員の皆さんと話せたなという正直な感想だったかという記憶を読み起こしても、ばあと切られたのがショックだったというのが先にきちゃって、中々難しかったのかと思いでいるので、決してそうならないように、時間限られていますけども活発な時間でできるような形を変えてでもやっていければ理想です。

以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。議会報告会に関しましては、植木委員長がいた時から皆さんの案が出ていますので、そういった案もしっかり次の改選後の委員会の皆さま方に向けて届けていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

石井委員。

○10番（石井 旭君） 今テーマということだったんで、自分で今考えているのが、島田委員あれですけど、羽鳥小学校、納場小学校統合がはずれていない、パブリックコメントの案が出ていて、子どもがいる所がこういうのをテーマにすると、後、美野里中学校3つだけ建替えられていない市内で。この3つだけが市内で。これはわたしもいろんな方に言われるんですけど、何故ここで止まっていて進まないのか、予算がなくて小美玉市全部を統合であったりしているわけだから、それをいずれやらなくてはならないのに、トイレも臭かったりいろんな問題が出ているのにそのまま。これはやはり市長が変わったばかりであれなんですけど、議会としてそういうテーマをかけて、同じ市内の子どもたちを同じような環境で勉強できないのは酷いなと思いますので、スクールバスの問題とか。これはわたしが勝手に一般質問していますけど、そういったことも、それにしてくれとは言えませんが、市民が関心あるものをしっかりと受け止めて議会で執行部のほうに言ったほうがいいと思うのですが、よろしくお願いします。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。しっかりとテーマを決めて臨んでいくということで。例えば今、新まちづくり構想とかそういったこともありますので、そういったことも次回の報告会の時など、だいぶ進展していると思いますので、そういったことも市民の皆さま方に向けていろんな情報を発信しながら、お互いに膝を突き合わせながら意見交換できればと思いますので、そういったことを次の改選後になってしまいますが、改選後の皆さま方に向けて発信していければと思います。

山崎委員。

○1番（山崎晴生君） 多分議会報告会って今ウェブ上でってなっていて、この先もウェブでやっていくのかというような不安の声がほかの議員さんの声だとは思っているので、それではなくて、市民としっかりと手法を変えてしっかりと対話の場を設けていくというような方向でいっていただければいいんじゃないかと思いますし、市民の声を幅広く聞く議員の資質向上にもなると思いますので、是非その方向でやっていただければいいのかなと思います。

あと、もう1点全然関係ないんですけど、議会のホームページ管理、そのへんのアップというのは活性化でやっていく感じなんですか。

○委員長（村田春樹君） 事務局です。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） ホームページのほうに事務局のほうで、全部アップしている状態になっております。

○1番（山崎晴生君） その中身とか、議会の内容というか発信をするというような部分に関しては、別に活性化からでも大丈夫なんじゃないかな。

このホームページの中身なんですけど、本会議の議会の日程とか、そのへんの所の位置とか、会議中継のやつ、例えば議案質疑とか一般質問のあとの議案質疑とか、委員会の付託議案の所の、一般質問は各議員さんのやつで何をやるというのは全部書いてあるんですけど、その部分だけ議案質疑、委員会付託という所だけしか書いてないので、どんな議案に対してとか、どういうふうな質問の内容なのかというのを書いておいたほうが見ている人はわかりやすいのではないかと思ったので、以上です。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。あとで委員会が終わってからゆっくり事務局とお話しできればと思いますので。その他何か。

香取委員。

○4番（香取憲一君） 今議会ホームページの動画配信はじまりましたけど、閲覧数とかそういうのは分かるんですか。

○議会事務局次長（須賀田千恵子君） 出ていますので、今回の議会報告会の中の活性化委員会の所にも件数のほうは載せてあるのですが。

議会活性化委員会のページの所になるんですが、12月より3月のほうが件数伸びておりますので、そちら傍聴者数と、配信の数を載せておりますので、そちらを確認いただきたいと思っています。

○委員長（村田春樹君） これ凄いですね。令和4年第4回定例会で傍聴者数は24人ですけれども、視聴件数は1,315件。令和5年第1回で傍聴者数は31人ですけれども、動画の視聴件数は1,811件ということで、それだけ議会には来れないけれども、何かしら見てみたいとか、どういうことをやっているんだということで、市民の方が興味を持って見ていただけた件数なのかなと思います。

これを考えると、動画配信やって正解だったなとほんとに思いますよね。

今後の改選後の委員の人たちに向けて、本会議だけではなくて、常任委員会であったり、ほかの特別委員会であったり、さらには議運であったりとか、いろんな所を市民の人たちに見てもらえるような議会にしていかなければいけないと思いますので、そういったことも次の方に向けて。

荒川議長。

○議長（荒川一秀君） 委員長今回だけでなく9月もあるわけだから、なんだか早いからもう少し議事録残して、委員会までカメラを入れるというのは、そうすると設備的なものもあるんだよね。今すぐには難しいので、開かれた議会には今から皆さんと議論して。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。

常任委員会であつたり、各委員会の動画配信、この件を議会運営委員会のほうに持っていてもいいですかね。それで議運のほうでそういった話しを。

○議長（荒川一秀君） 活性化でまとまれば、議運でたたくようにしてもらえば。それが順序だよ。全協でもって説明して予算つくって考えてくれよということになってくるかと。段階を追って意見を集約していけば。

○委員長（村田春樹君） ほか、次の議運の時に、次議運が開かれた時に、議会活性化として各常任委員会であつたり、特別委員会であつたりの動画配信の件について議運のほうに投げかけて行くということで、皆さんよろしいでしょうか。

[「異議なし」の声あり]

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。この件しっかりと議運のほうに届けさせていただきますので、よろしく願いいたします。

報告会のほうは、議会活性化でやるべきものがだいたいあると思うので、しっかりと皆さんともんでいければと思います。

その他何かございますか。

鈴木委員。

○7番（鈴木俊一君） 今日の新聞に載っていましたが、取手市議会是一般質問をこの議場じゃなくてもできるみたいな感じなんで、今後今すぐじゃなくても多分何か非常事態、この間みたいに違う病気が出てくるかもしれないんで、そういうのもこの委員会で検討しておくといのか。あと、県議会のほうでも今度の土曜日に2時間やるって言っていたんで、土曜日だったり、あとは夜とか、そういうのも今後この委員会で検討していったらいいなと思います。

○委員長（村田春樹君） ありがとうございます。取手市議会とかだいたい全国でも1位ですかね。それぐらい進んでいる議会でありますので、そういった所も自分たち視察に行ってもいいでしょうし、あとはいろんなタブレットとかでも多分見れると思いますので、この委員会の中で、しっかりそういったものを見ながら、こういうのを取り入れたらいいんじゃないかということで、やっていければ小美玉市議会ももっとも視聴件数が増えるかもしれないし、市民に興味を持ってもらえる議会になるのかなと思いますので。

他に何かありますか。なければ自分のほうで、次の委員会とか、今期の委員会のうちにできないとは思いますが、これから若い議員さんが今回出るかわからないんですけど、次であつたりまたさらにその次であつたり出てくる可能性があると思うので、育休とかそういった所

も小美玉市議会で取り入れられればいいのかと思いますので、そういったことに関しても、これからの課題として次に向けてお話しできればと思いますので、よろしくお願いいたします。

戸田副委員。

○副委員長（戸田見良君） 次は9月定例会のあとに、活性化委員会あると思うのですが、その時までには報告会の今日意見が出てきたことを取りまとめて、市民の意見を聞けるのにはいろんなテーマを決めてやりましょうということを、文面にちゃんと残しておいて、それを次の方たちに引き継ぎますけどという確認をする会でよろしいですか。

○委員長（村田春樹君） そういった確認作業、プラスして何を引き継いだらいいのかというのもしっかりとやれるような委員会であればなというふうに、9月のときは思うのですが、例えば7月、8月で何か集まってお話ししたいという何かあればその頃に特別委員会開こうかなと思うんですけども、なければ9月の定例会のときでよろしいですかね。

[「はい」の声あり]

○委員長（村田春樹君） 次回9月定例会のときに、議会活性化特別委員会を開きまして、そこで次の改選後の皆さん方に向けて、いろんなものをまとめておきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。9月定例会のほうの日程につきましては、後日皆さま方にお知らせいたしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは他になれば副委員長と交代します。



◎閉会の宣告

○副委員長（戸田見良君） それでは以上で、議会活性化特別委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後 3時53分 閉会